

複写をされる方へ

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(株)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の従業員以外は、図書館も著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡下さい。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル 学術著作権協会
電話 03-3475-5618 FAX 03-3475-5619 E-mail: naka-atsu@muji.biglobe.ne.jp

アメリカ合衆国における複写については、次に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.
222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA
Phone: (978) 750-8400 FAX: (978) 750-4744

口絵写真	速報 9月26日発生の2003年十勝沖地震 緊急地盤災害調査 第38回地盤工学会研究発表会開催される 九州で生まれた新技術紹介—九州支部の活動— 講座「土の凍結と地盤工学」 10. LNG 地下タンク周辺地盤の凍結制御 講座「豪雨時における斜面崩壊のメカニズムと危険度予測」 5. 豪雨時における斜面崩壊危険度予測 (その1) 「地盤材料の変形特性」に関する第3回国際シンポジウム (IS-Lyon03 開催報告)	
------	--	--

小特集テーマ：第38回地盤工学会研究発表会

巻頭言	第38回地盤工学会研究発表会 (秋田大会) を終えて..... 1 ●熊谷 浩二
総説	第38回地盤工学会研究発表会を終えて..... 2 ●越後谷 康作
特別講演会	秋田美人とそのルーツ..... 4 ●新野 直吉
展望	液状化地盤の流動に関する研究..... 7 ●濱田 政則
	土壌・地下水汚染対策の現状と課題—動き出した土壌汚染対策法—..... 11 ●今村 聡
ディスカッションセッション	1. ISO・CEN 規格案への対応..... 15 ●木幡 行宏
	2. 地盤工学における継続教育—G-CPD システムのよりよい活用方法—..... 16 ●片桐 雅明
	3. 新しい基礎形式・基礎の設計法の発展のために求められる地盤工学の貢献, 設計基準の性能規定化..... 17 ●後藤 洋三
	4. 地盤調査・試験法の小型・高精度化..... 18 ●正垣 孝晴
	5. 21世紀における地盤材料の室内試験の新たな役割と展望 (TC29 国内委員会)..... 20 ●澁谷 啓
	6. 砂礫の最小・最大密度試験法の基準化に向けて..... 21 ●畑中 宗憲
	7. 環境負荷低減・コスト削減を目指した混合地盤材料の適用性..... 23 ●安原 一哉
	8. 地盤挙動予測に対する構成則の役割..... 24 ●飛田 善雄
	9. 計算地盤工学 (TC34 国内委員会)..... 25 ●岡 二三生/岸野 佑次/小宮 一仁/阪口 秀

	10. 液状化や流動が発生した地盤中の杭の挙動と設計法を考える..... 27 ●水野 二十一
	11. 地盤環境振動の高度化と国際化は図れるか?..... 28 ●竹宮 宏和
	12. 土構造物の品質評価—技術的アプローチを探る..... 29 ●飯塚 敦/前川 太
	13. 都市地盤情報—地盤図から地盤情報システムへ、そしてその適用へ..... 30 ●安田 進
	14. セメントおよびセメント系添加材を用いた固化処理土の試験方法と物性評価..... 31 ●北詰 昌樹
総括	1. 一般 2. 調査・分類 3. 地盤材料 4. 地盤挙動 5. 地盤中の物質移動 6. 地盤と構造物 7. 地盤防災 8. 地盤環境
報告会	日本学術会議社会環境工学研究連絡委員会 地盤環境工学専門委員会報告..... 67 ●寺師 昌明
	2003年 三陸南地震緊急調査団報告会..... 69 ●風間 基樹
談話会	第38回地盤工学会研究発表会におけるテーマ談話会報告 岩盤工学の未来を語ろう!..... 70 ●地盤工学会岩盤工学委員会
展示会・インターネット展示	技術展示・市民向け特別展示・インターネット展示を担当して..... 71 ●三苦 寛/荻野 俊寛
交流会	「交流会」その舞台裏から..... 72 ●佐々木 俊吉
見学会	見学会を企画して..... 73 ●谷藤 允英/桜田 裕之
体験記	第38回地盤工学会研究発表会・総合受付を担当して..... 74 ●鎌田 明子
	第38回地盤工学会研究発表会に参加して..... 74 ●石井 建樹
	秋田の発表会に参加して..... 75 ●杉本 繁俊
	第38回地盤工学会研究発表会に参加して～次年度開催に向けて～..... 75 ●保坂 吉則

ISOだより	第45回 EN1997: Eurocode 7 の審議状況とウィーン協定 ●地盤工学会 ISO 検討委員会	76
ニュース	9月26日発生の2003年十勝沖地震 緊急地盤災害調査速報 ●地盤工学会2003年十勝沖地震 緊急地盤災害調査団	77
支部ねっと	九州で生まれた新技術紹介—九州支部の活動— ●笠岡 清伸	82
技術手帳	ネイリング・マイクロパイリング・ダウアリング ●館山 勝	84
講座	土の凍結と地盤工学 10. LNG 地下タンク周辺地盤の凍結制御 ●後藤 貞雄/田中 益弘	86
	豪雨時における斜面崩壊のメカニズムと危険度予測 5. 豪雨時における斜面崩壊危険度予測 (その1) ●森脇 武夫/寺田 秀樹/谷 茂/天野 淨行	92
資料	新規制定の地盤工学会基準案「岩盤のプレッシャーメータ試験方法」について ●地盤工学会基準部	98
	新規制定の地盤工学会基準案「岩盤のシュミット式ハンマー試験方法」について ●地盤工学会基準部	105
学会活動 から	TC23「地盤工学実務における限界状態設計法」2003年夏の活動報告 ●地盤工学会国際部	108
	「地盤材料の変形特性」に関する第3回国際シンポジウム (IS-Lyon03) 開催報告 ●地盤工学会国際部	110
	「土と基礎」小特集号の中期年間計画について ●「土と基礎」編集委員会	111
	都市型 CAES 実用化調査委員会の調査報告の要旨 都市型の CAES および重泥水による高密度エネルギー貯蔵に関する 実用性調査報告 2003年3月 ●地盤工学会都市型 CAES 実用化調査委員会	112
	名誉会員 林 正夫さんのご逝去を悼む 近着の市販雑誌から、新入会員 地盤工学会刊行物案内 編集後記	前付 114 115 116

総 括

1. 一般 設計法 他, 基準 他	風間 基樹	33
2. 調査・分類 表面波・弾性波探査, 電気探査 他, 地盤の可視化 他, スウェーデン式貫入試験, コーン貫入試験, ボーリングとサンプリング, 地質 他	高坂 敏明	34
3. 地盤材料 粘性土 (せん断変形, せん断強度, 残留強度 他, 圧密 1, 2) 粘性土 (数学モデル, 物理化学的性質, 凍土 他, 特殊土 他) 中間土とメタンハイドレート, 砂質土 (一般), 不飽和土 (変形, 強度) 砂質土 (クリープ・粒子破碎), 軟岩・硬岩 (強度・変形と試験法), 礫質土 (強度と変形) 砂質土 (せん断, 構成式・解析, 動的性質 1, 2, 3) リサイクル材料 (強度 1, 2, 変形, 物理化学的性質) 補強土 (強度, 変形) セメント安定処理土, セメント安定処理土と流動化処理土, 配合と軽量土, 軽量土, 軽量土と注入固化土	渡部 要一 荻野 俊寛 大塚 悟 小高 猛司 渦岡 良介 福島 伸二 米澤 豊司 深田 久	35 36 38 39 41 42 43 44
4. 地盤挙動 地盤への繰返し載荷・岩盤構造物 圧密沈下 (圧密沈下 (予測と解析, 予測と解析 他, 対策工の検討)), 切土掘削 (切土と掘削) 地盤改良 (注入・安定処理 他, 深層混合・ソイルセメント 他, 締固め砂杭, 圧密 (真空・プレロード), 圧密 (排水・砂杭))	小高 猛司 宮田 喜壽 石黒 健	39 45 47
5. 地盤中の物質移動 ベントナイトと透水試験, 不飽和浸透, 遮水, 岩盤浸透, 地下水調査と破壊	井尻 裕二	48
6. 地盤と構造物 複合構造物 (補強土 (ジオグリッド, スチール), 補強土壁 他) 土構造物 (ダムと堤体, 堤体と路床, 道路・鉄道盛土 1, 2) 基礎構造物 (杭基礎・アンカー 他, パイルドラフト, 基礎一般, 直接基礎, ケーソン 他) 基礎構造物 (杭基礎 (一般, 載荷試験, 鉛直, 周面摩擦, 水平)) 基礎構造物 (杭基礎 (動的問題, 回転貫入杭, マイクロパイル・節杭 他)), 動的問題 (杭基礎 (液状化, 相互作用・側方流動)) 抗土圧構造物 (擁壁の地震時挙動, 抗土圧構造物 (擁壁・土留め), 土留めとアンカー) 地中構造物 (トンネル・シールド (覆工, モデル化 他, 近接施工), トンネル (解析, 構造), 埋設管) 動的問題 (土構造物と地中構造物, 地中構造物 (断層・液状化), 地盤・地盤改良, 杭と抗土圧構造物)	米澤 豊司 社本 康広 佐藤 秀人 小椋 仁志 三輪 滋 竹村 次朗 小西 真治 伊藤 浩二	43 50 52 54 56 57 59 60
7. 地盤防災 地震 (斜面安定・震災, 微動, 振動応答), 安定解析 他 地震 (液状化 (一般, 強度・予測法, 流動, 対策), 振動 (数値解析)) 地すべり, 落石, 補強と対策, 豪雨 他 (観測と物性, 予測とリスク評価)	中村 晋 沼田 淳紀 汪 発武	61 62 64
8. 地盤環境 調査技術, 評価技術 (物質移動 他, 重金属・VOC, 鉛直遮水 他) 処理技術 (VOC・汚泥, 重金属・油, 汚染地下水 他), 廃棄物処分場 (土質遮水, 浸出水 他, 廃棄物・シート)	車田 佳範 中島 誠	65 66